

救急総合診療と日本有数の症例数 独自の研修システムで実りある研修を

社会福祉法人恩賜財団 済生会熊本病院

KUMAMOTO CLINICAL TRAINING HOSPITAL GUIDE BOOK RESIDENT

06 SAISEIKAI KUMAMOTO HOSPITAL

“救命救急センターならではの幅広い症例数を経験でき、周囲の温かなサポートも魅力。”

Interview

研修医 大塚 郁弥
FUMIYA OTSUKA

年数 / 臨床研修医2年目
出身大学 / 熊本大学
出身地 / 熊本県熊本市

学生時代に当院を見学した際、研修医が診察や検査などをてきぱきと進めている姿に憧れ、研修先として希望しました。年間約2万人という救急患者を受け入れている当院は、軽症から重症まで症例の数が非常に幅広く、勉強になる症例は皆で振り返って共有しています。看護師や薬剤師、技師などメディカルスタッフのスキルもとても高いので、ケアや薬剤、リハビリ、検査などについて教えてもらうことも多いです。また、研修医の主体性を尊重してくれるのも当院の魅力です。救急外来で初めて、急性心不全の患者さんの初期対応をした時は、指導医に後ろで見守ってもらいながら「自分で考え、責任を持って診察・加療するように」と判断を任せられ、医師であることの重みを感じました。こうした臨床研修を通じて、疾患の症状や治療法などについて、患者さんの背景や退院後の生活、合併症など見るべきポイントが分かるようになりました。これは教科書を読むだけではイメージできなかったことなので、まさに“百聞は一見に如かず”だと実感しています。学びが多く忙しい毎日ですが、スタッフ同士の役割分担が徹底されているため雑務に追われることはなく、自分で勉強する時間もきちんと確保できますよ。当院の医師やスタッフは皆気さくな方ばかりで、プライベートで遊びに行くことがあるほど仲も良いです。病院全体で温かくサポートしてくれる恵まれた環境のもと、一緒に楽しい研修医生活を送りましょう！

専門性の高い指導医が多数 総合的かつ専門的な研修が可能

当院は、指導医の在籍数が県内トップクラス。それぞれの指導医の専門性も高く、高度な医療を行っています。救急総合診療センターでは、救急の受け入れから救急外来での鑑別診断や検査計画、治療を同時進行で行い、入院の必要性を判断して入院加療を行い、改善したら退院する、という一連の流れを全て経験できます。こうした、医療現場の“入口から出口まで”を担える研修制度は、当院ならではの特徴だといえます。



2017年度病院実績



済生会熊本病院
救急総合診療センター 主任医員
高木 誠
Makoto Takaki

●指導医からのコメント

当院の研修では、「患者さんを救うために何を考え、どう動くか」を自主的に考えてもらいます。その上で何が足りないのかを伝え、勉強してもらうことで研修医の成長を導いています。初期研修は医師としての基盤を形成する大事な期間。日々成長する気概を持って挑んでください。

プログラム
最新情報は
コチラ



■初期臨床研修 週間スケジュール(例)

1年次: 診療科目/呼吸器内科

曜日	月	火	水	木	金
午前	重病者回診 病棟業務	カンファレンス 病棟業務	病棟業務	重病者回診 病棟業務	カンファレンス 病棟管理
午後	気管支鏡 カンファレンス	気管支鏡 新患カンファレンス 抄読会	気管支鏡 部長回診	気管支鏡 CT下気管支鏡 CT下肺針生検	気管支鏡

■初期臨床研修 年間スケジュール

1年次

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
分野	内科						救急			外科		選択科
場所	済生会熊本病院											

2年次(Aコース)

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
分野	救急	地域医療	精神科	小児科	産婦人科	選択科						
場所	済生会熊本病院	協力型病院・協力施設					済生会熊本病院					

2年次(Bコース)

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
分野	救急	精神科	地域医療			小児科	産婦人科	選択科				
場所	済生会熊本病院	協力型病院						済生会熊本病院・協力型病院				

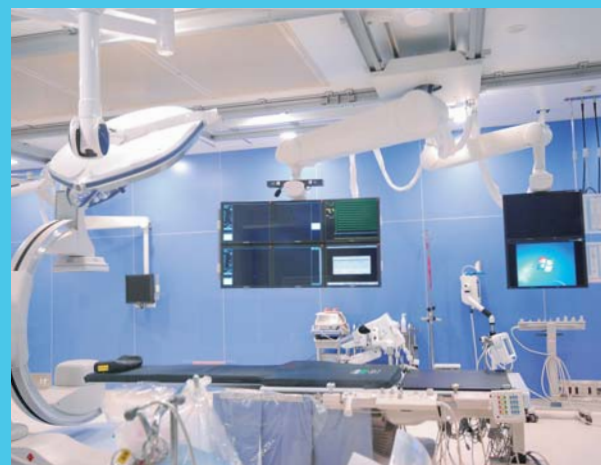
後期研修

2018年度から開始した専門医制度では、内科・救急科・総合診療の3領域でプログラム認定を受けており、専門医取得に向けた研修が可能です。また、専門医制度とは別に後期研修医として研修を行うこともできます。(詳細はホームページを参照)

プライマリ・ケアから高度先進医療まで学べる環境

臨床研修の基本理念に基づき到達目標を達成するプロセスの中で、プライマリ・ケアに対応できる基本知識や技能の習得を目指しています。高度な医療を提供する病院の特徴を活かし、各診療科でプライマリ・ケアから高度先進医療まで学ぶことができる環境です。済生会熊本病院を中心として、協力型臨床研修病院及び施設と臨床研修病院群を形成し、地域医療や当院にない診療科も含めて研修できる教育体制を構築しています。

当院ではAコース、Bコースの2つのプログラムを設けており、Aコース、Bコース共に1年目は院内で研修を行います。そのうち、内科6か月研修は、内科系診療科より3診療科を選択し、それぞれ2か月間ローテーションします。必修の救急3か月研修は、1年目に2か月、経験を積んだ2年目に1か月研修を行い合計3か月間とします。選択研修は到達目標を達成するために複数科を選択し、原則1診療科で1~3か月間研修をします。2年目については、Aコースは主に当院での研修、Bコースは地域の連携病院での研修が中心になります。ローテーションスケジュールは個人のニーズに合わせて調整できます。



病院概要(2018年度時点)

研修・
認定施設の
一覧はコチラ



DOCTOR	医師数 200名	INTERN	研修医数 25名	ADVISOR	指導医数 90名	SICKBED	病床数 400床
--------	-------------	--------	-------------	---------	-------------	---------	-------------

標榜科

内科、外科、消化器内科、消化器外科、整形外科、呼吸器内科、呼吸器外科、腫瘍内科、糖尿病内科、泌尿器科、腎臓内科、心臓血管外科、循環器内科、脳神経外科、脳神経内科、放射線科、麻酔科、救急科、病理診断科

専門医

内科27名、外科25名、消化器内科17名、整形外科5名、呼吸器内科12名、呼吸器外科2名、腫瘍2名、糖尿病科2名、腎臓科4名、泌尿器科7名、心臓血管外科4名、循環器内科20名、集中治療8名、脳神経外科4名、脳神経内科5名、放射線科11名、麻酔科9名、救急科10名、病理診断科1名
※主要学会ごと病院全体延べ人数

認定医

内科52名、総合診療科(プライマリ・ケア)6名
※専門医取得者は除く
※主要学会ごと病院全体延べ人数



研修医募集要項

応募資格	①医師臨床研修マッチングプログラム参加者 ②第114回医師国家試験を受験予定の方、又は、医師免許取得者で卒業臨床研修を未実施の方	所在地	〒861-4193 熊本市南区近見5丁目3番1号
応募締切	当院のホームページをご覧ください	担当者	●臨床研修プログラムに関すること 済生会熊本病院/人材開発室 TEL:096-351-8515 ●採用に関すること 済生会熊本病院/人事室 TEL:096-351-8074
選考期日	2019年8月頃 ※決定次第ホームページに掲載します	E-mail	saiyou@saiseikaikumamoto.jp
試験内容	面接試験	URL	www.sk-kumamoto.jp
給料	1年次 月額/300,000円 2年次 月額/310,000円		
諸手当	当直代、準夜手当支給有		
年次有給休暇	有/初年度10日(入職から3か月経過後)、次年度11日		
宿舎	有/単身用・世帯用、駐車場付、費用一部自己負担		
加入する保険等	健康保険、厚生年金、雇用保険、労災保険		
医師賠償責任保険	病院加入有		
当直回数	4回/月程度		

募集要項の最新情報は
ホームページをご覧ください。
www.sk-kumamoto.jp/recruit/
trainee/early

